



ひまわり組だより 11月号



令和5年11月24日 ことり保育園 担当:石田

北風が吹くと寒く感じられ、冬がそこまで近づいていることを肌で感じられる中でも子ども達は元気に生活しています。先日は保育参観にご出席いただき、ありがとうございます。普段の生活の様子を少しでもお見せすることが出来たことと思います。



最近、子ども達の中でぬりえを楽しむ子が増え、その中でも色鉛筆を使って塗ることが楽しいようです。フロンだと大きな部分しか塗れないことが分かり、細かい部分を塗りたいという気持ちを受けて色鉛筆を用意しましたが、子ども達は同じ赤色にも種類によって微妙な違いがあることを見て感じ取り、使いたい色を自分で考え、使い分けている様子が見られます。これからもそういった感覚を大切に育てていきたいです。



また、戸外遊びのときのお話です。

元気に遊ぶ姿を見守っていると一人のお友だちが、保育者のちへ馬駆けきて「〇〇ちゃんが進んでくれない」と訴えがありました。どのように仲立ちをすれば良いか、ことばを選び、訴えてきた子に声を掛けようとすると、横から「私が一緒に言ってあげるよ」と他の友だちがその子を連れて遊びたい友だちのちへ、歩いて行きました。しばらくその子達の様子を見ているとずなりと遊びの輪に入り、仲良く遊ぶ姿が見られました。子ども達の見えにくい部分も成長していることを感じそのまですぐで優しい心の成長をこれからも手助けしていきたいと感じた出来事でした。

